

STANDARD *or* FULL ORDER

No. **12**
Original Report.
アクロスホーム



家に恋しよう。

LET'S BE IN LOVE WITH A HOUSE.

自由設計の注文住宅と
アレンジのきく規格住宅。
魅力あふれる2棟のオーナーさんの
家づくりストーリー。

注文住宅は、希望や憧れを詰め込んで自由にオーダーして建てる家づくり。規格住宅は、プロが考え抜いたプランをベースにアレンジする家づくり。どちらが向いているかは、ライフスタイルや嗜好、状況によっても異なります。これまで数多くの規格住宅を手がけ、得意としてきたアクロスホーム。実は、自由設計においても規格住宅に劣らない豊富な実績と経験があります。それぞれの建て方で新たな暮らしを手に入れた二つの家族を訪ねました。

アレンジが楽しい
平屋風のロフトハウス

STANDARD #2
LOAFER

P100



自由な暮らしを
楽しむアメリカンハウス

FULL ORDER #1
ORIGINAL

P096





大きな吹き抜けと、高窓から光が降り注ぐ心地よいリビングダイニング。愛犬が上りやすいよう勾配を緩くした階段は、もちろん人にも優しい。踊り場のフィックス窓は、本来は採光と愛犬用に設けたものだろう。階段下にはワンちゃん専用のスペースも。奥様は「犬目線で考えた家でもあるんですよ(笑)」。



右_玄関の隣には、おもちゃのバスケットゴールを置いたプレイルームが続く。ここは将来ヨガ教室としても使えるよう、プライベートとパブリックを分けて設計されている。生活動線と来客動線が分かれ、それぞれのゾーンで活動が完結するので快適に過ごせる。左_土間玄関にある手洗いは、配管の都合であと20cm手前に出っ張るはずだったそう。「でも玄関の広さを考えると、これ以上スペースを削られたくはないし。無理を承知をお願いしたところ、スタッフさんが何度も話し合い知恵を絞ってくださったんです。だから要望どおりに収まった時は、とても嬉しかったですね」



近い！ってワクワクしました！
住まいづくりの夢を実現するため迷わず自由設計を選んだお二人。「イメージ共有や意思疎通がしやすかったこと、自由設計なのに費用が予算内に収まったことも、アクロスさんをお願いする大きな決め手になりました」
ラップサイディングのアメリカンハウスという方向性は決まっていたものの、自然豊かなこの場所に建てるならサーフ系ではなくカントリー系が似合うだろうと、お二人はのどかな風景に合わせてデザインやカラーを決めていきました。例えば外壁のアッシュグレーは、「たまたまカフェで見たカップの色がとても素敵だったので、その色をイメージしてつくってもらったとか。自分たちの想いやこだわりを一つ、また一つと積み重ね、自由設計ならではのこだわりの詰まった家が完成しました。」



#1
FULL ORDER

ORIGINAL

自由設計で夢をかなえる

自由な暮らしを
楽しむアメリカンハウス



Place / 東御市
Family / 夫婦2人
子ども1人

家の周りをぐるりと囲む屋根付きポーチとラップサイディングの佇まい。アッシュグレー×ウッドの爽やかでナチュラルなカラーリングが、信州ののどかな風景によく馴染んでいる。アメリカンフェンスも雰囲気づくりに一役。

ラップサイディング(鏡張り)の
アメリカンカントリーな家が
憧れでした

「建てるなら、広いポーチのあるラップサイディングの家がいいね」
最初からそう話していたというAさんご夫妻。遠くに山並みが連なる緑豊かなこの土地に、アメリカンテイストの住まいを自由設計で建てました。
結婚したらいつかは家を、と考えていたご夫妻は、都会で暮らしている頃から住宅展示場などに足を運んでいたそう。「けれど、どれも理想と違っていて。いくら話しても自分たちのイメージが伝わりませんでした。そんな中ご主人の地元で暮らすことになり、縁あって知り合ったのがアクロスホーム。アクロスさんのモデルハウスを初めて見た時は、自分たちのイメージに一番

上_吹き抜けに面した2階のフリースペースは、ご主人の読書スペースになったり、ジュエリーをハンドメイドする奥様の趣味空間になったり。造り付けのテーブルは、脚部が邪魔にならないよう細かなところまで配慮してデザインされているそう。「ゆくゆくはスタディスペースとして、子どもと一緒に勉強したいですね」とご主人。下_はリモートで仕事をこなしているというご主人。「この家に暮らし始めてから、家族と過ごす時間が増え、すこくリラックスできるようになりました。子どもが元気に走り回っているのを見るだけであわせてですね」



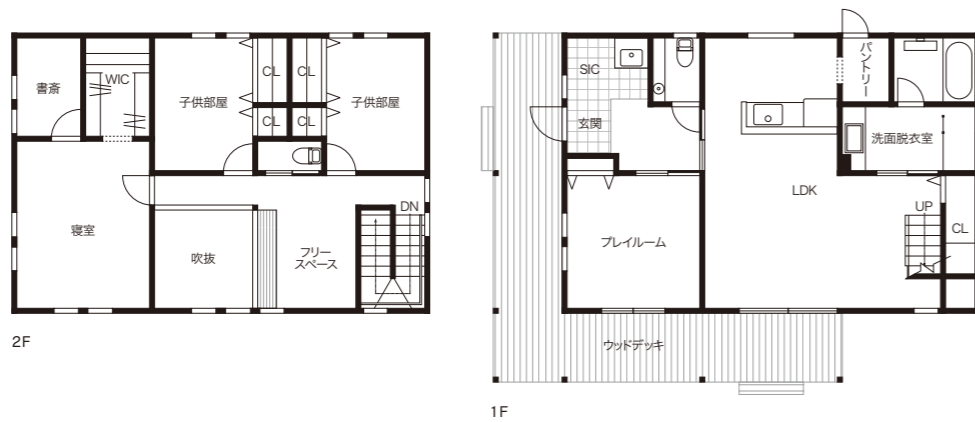
右_奥様が特にこだわったという、LDKの木の扉。実際の木のサンプルに何度も試し塗りをして決めた色だけに、「玄関から屏越しに眺めたりリビングの景色が一番好きなんです」。左上_パントリーとの仕切り壁にアールをつけたキッチン。手前に置かれたお洒落な食器棚は奥様の大切な嫁入り道具。「これに合わせて設計してもらったようなもので(笑)」。スラリとしたお二人に作業台の高さを合わせたキッチンも、とても使い勝手が良さそう。左下_ミラーや照明にもこだわって造作した家族用の洗面台。

Performance
設計住宅性能評価書取得

Strength
耐震等級3
耐風等級2
許容応力度計算

Insulation
ZEH水準
断熱等性能等級5
一次エネルギー消費量等級6

PLAN
1F面積：79.49㎡(24.00坪)
2F面積：72.04㎡(21.75坪)
延床面積：151.53㎡(45.75坪)



自由設計で
私たちがらしい暮らしが
かないました

玄関に入り緑色の木の扉を開けると、大きな吹き抜けの明るいLDKが広がります。驚いたのは入った瞬間の空気感。日差しが強い夏日でしたが外の暑さを全く感じさせません。「エアコンを強くしなくても快適なんです」とご夫妻が口を揃えます。心地よさや安心感は優れた住宅性能によって実現するのですが、同社の強みは性能だけでなくライフスタイルに合わせた柔軟な提案力にも発揮されます。

実はヨガインストラクターの奥様。いずれ自宅で教室を開きたいと要望したところ、プライベートとパブリック空間を分けたこのプランを提案してくれました。「この提案のおかげで生徒さんも家族も気兼ねなく過ごせます」

新たなスタートから3カ月、各々に自分の居場所を見つけた様子です。特に階段途中の窓辺は息子くんのお気に入り。「わざわざここに朝ごはんを持ってきて、外を見ながら食べてるんですよ」と愉快そうに笑うご主人。窓外に目をやるとまだ若いユーカリの木が風に揺れているのを見えました。



隔々まで見渡せるカウンターキッチン。「キッチンが広いことも選んだポイントです」と奥様。タイルのように見えるのはタイルではなく壁紙。



#2
STANDARD

LOAFER

憧れの薪ストーブを暮らしの真ん中に置いたLDK。床や梁をはじめ、温かみのある木がふんだんに使われ、気持ちのいい空間をつくりあげている。

規格住宅をカスタマイズ

アレンジが楽しい 平屋風のロフトハウス



Place / 長野市
Family / 夫婦 2 人
子ども 1 人

いい意味でキレイすぎない
遊び心のあるところに
ひかれました

木のぬくもりを感じる家に憧れ、いつかは自分の家をもちたいと夢を描いていたAさんご夫妻。ハウスメーカーなどをいろいろと調べる中で気になったのが、アクロスホームの手がける規格住宅BinOでした。

モデルハウスを訪れLOAFERの片流れ屋根やガルバリウムシンプルな外観デザインに「目惚れしたお二人。

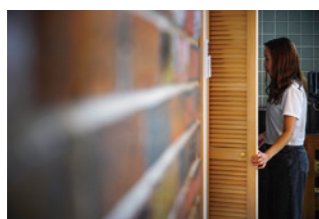
「木がいろいろなところに使われていること、DIYで好きなように手をかけられそうなこと。なにより遊び心があつて、いい意味でキレイ過ぎない感じ(笑)が気に入りました」

運よく希望の土地が見つかり、担当営業の荒井さん立ち会いの下でお墨付きももらい、住まいづくりはスムーズに始まりました。

お二人が要望したのは、気取らない家。木が豊富な長野の地域性を生かして、家の真ん中に薪ストーブを導入したいという想いもありました。

間取りはモデルハウスのプランをベースに決めていきましたが、規格住宅のアレンジを得意とするアクロスホーム。安全性を確保できればカスタマイズも可能です。「基本ルールはありませんが、自分たちの希望をかなえてもらうことができました。その都度、的確なアドバイスをもらえて安心でしたし、とても決めやすかったですね」

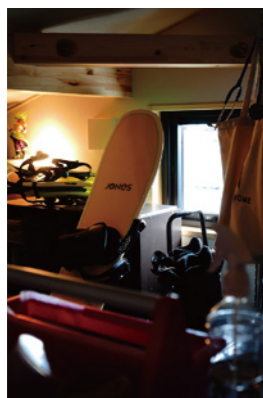
住まいの中でも特に気に入っているのが、リビングの板張り天井。「費用的には贅沢をしましたが、やって良かったですね。ちょっと寝転んで木が見えると、温かみを感じられて心がとても安らぎます。目にするたびに、思い切つてよかったなあつて実感します」と口を揃えます。



上_靴が多いのとアウターを掛けるスペースが欲しくて、オプションの+BOXで広げた玄関収納。お気に入りの靴やアウターがスッキリと取まっている。下_「あまり収納を置きたくなかったので、収納スペースを大きめにつくってもらいました」というパントリー。インテリアにマッチしたおしゃれなルーバー扉もお気に入りの一つ。

吹き抜けを見上げると板張りの天井の大空間が広がる。木部はDIYの得意なお主人が好きなときに塗れるようにと、ナチュラルな無垢のままにしてある。





上_2階の小屋裏収納は、壁を廊下側にずらしてドアを大きくし、出入りしやすくした。冬はスノボとスキー、夏はSAPと、とてもアクティブなお二人。今はスノボなど趣味の道具を置いているが、ここで映画を観るのも楽しみとか。



最初から直感で「外観はグリーン」と決めていたお二人。「家づくりを経験して思うのは、直感を信じるこって大事だなと。あとからいろいろ考えても、結局1周回って最初に戻る人が多いですから」。この外観も直感を信じて大正解。



左_壁紙の色にもこだわったリビング。ご主人のお気に入りの居場所はロッキングチェア。ダイニングで食事を済ませたら、ここに座ってゆっくりとくつろぐことが多いそう。 右上_ここで作業が完了するようにしたかったという洗面室。「メイクや洗濯物をたんだりもできるように洗面台も造作して、スペースを広げてもらいました」 右下_1階の主寝室。「夜も部屋の雰囲気良くて気持ち落ち着くからなんでしょうね。早く寝るようになって、早起きになりました」

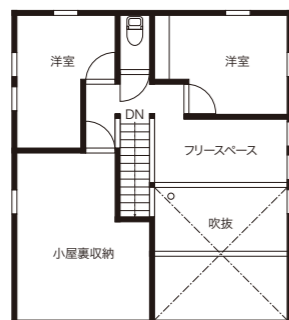


Performance
設計住宅性能評価書取得

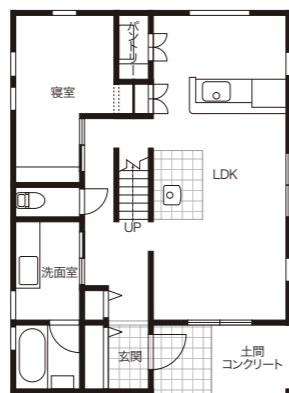
Strength
耐震等級3
耐風等級2
許容応力度計算

Insulation
ZEH水準
断熱等性能等級5
一次エネルギー消費量等級6

PLAN
1F面積：66.24㎡(20.00坪)
2F面積：46.37㎡(14.00坪)
延床面積：112.61㎡(34.00坪)



2F



1F

毎日新しい発見がある。
日常がちよっと豊かに
なりました

このほかA邸では、オプションの「+BOX」で2坪足し、玄関と洗面室を広げています。こだけで作業を完結させたいからと大きくした洗面室と造作洗面台は奥様のお気に入り。そんな奥様はキッチンにいることも多いとか。「子どもを見守れるので安心です。もともと料理は好きな方ではなかったけれど広いキッチンのおかげで料理が苦でなくなりました」

快適な住まいは、何気ない日常にささやかな、けれど大きな変化をもたらしているようです。「全く興味のなかった庭いじりも、今では植物の名がわからないと調べたり訊ねたり。散歩中もこのお宅のここがいいねと二人でよく話なんです。日々新しい発見があつて日常がちよっと豊かになりました」

目下の関心事は、初めての冬に備えて薪ストーブの準備を進めること。「暖をとるだけでなく、炎を眺めたり薪ストーブ料理も楽しみたいです」

薪ストーブに火を入れる日が待ち遠しくて仕方ありません。

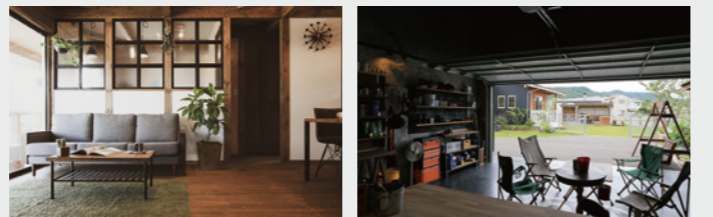
LIFE DESIGN SPOT

家に恋しよう。

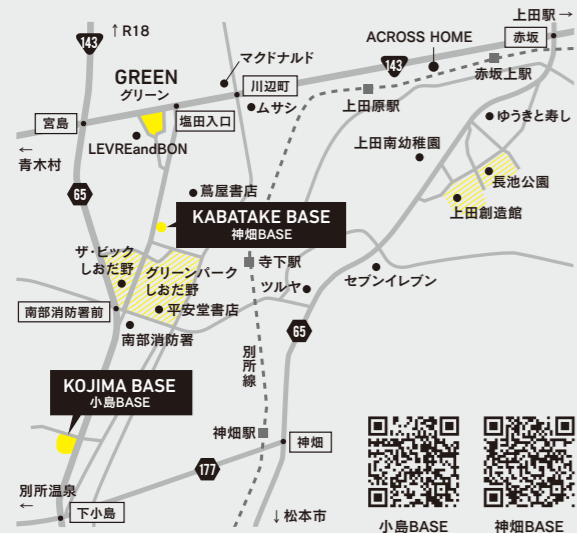
ACROSS TOWN MAP



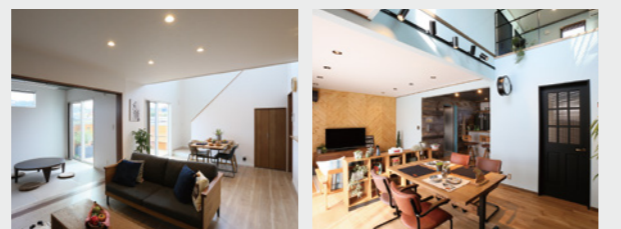
KOJIMA BASE



小島BASEでは、「自由に、くらす。」をコンセプトにワクワクする暮らしを提案しているブランド、BinOのCOVACOとLOAFERの2棟を見学体験できます。また神畑BASEでは、シンプルな四角い箱の家、ZERO-CUBEを体験することが可能。他2棟の外観も見学できます。



KABATAKE BASE



一級建築士事務所 宅建業免許:長野県知事(4)第5125号

TEL.0268-75-8730 (小島BASE)

base@akurosu.com

小島BASE 上田市小島294-3
定休日/水曜日、第1・第3火曜日、祝日 営業時間/10:00~17:00



アクロスホームが考える
これからの家づくり

品質が担保された
将来の資産になる
価値ある家を提案

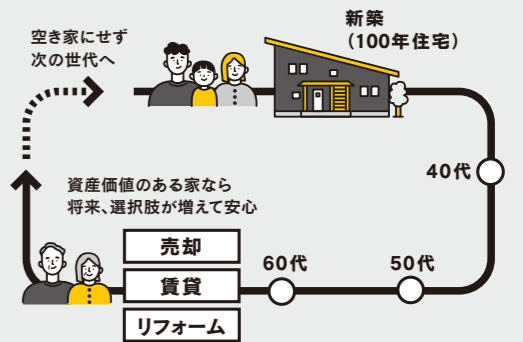
統括マネージャー
荒井 博史さん

これまで手がけてきた家は約200棟。家づくりを検討している人たちに向け、自身の家づくりの経験も踏まえた的確なアドバイスをを行っている。



私たちの仕事は、家を建てることではありません。人生設計の中で将来資産になる家、豊かな人生を送っていただくための提案をすることが仕事です。そこで大切になるのが「品質」です。
弊社では長期優良住宅の他、第三者機関による監査を行い品質を担保しています。文字どおり第三者が施工チェックするもので、弊社ではより安心な10回の監査を実施。約30万円の費用は全額自社負担で行っています。品質向上のための費用はビルダーが負担すべきというのが弊社の姿勢です。
ただ、ここで注意していただきたいのは、監査さえ入れば品質が上がるわけではないこと。建物の品質や完成度を高めるのは、実際に家づくりを請け負うビルダー

と現場で施工する職人さんだからです。そこで弊社では、職人さんと協力して匠塾という職人集団をつくり、技術向上のための研修や情報交換会を定期的に実施しています。こうした積み重ねが功を奏し、弊社の施工技術は高く評価されていますし、万が一やリ直しが発生しても徹底的に対応します。それが後々の信頼関係につながると思うのです。
職人の皆さんをはじめ設計、コーディネーター、現場監督、アフターメンテナンス、営業、経理、システムまで、関わる人みんなが連携して想いをつなぎ、一つの家をカタチにする。そのチーム力こそが、大手メーカーにも負けない高い品質を提供できる私たちの強みだと自負しています。



性能

QUALITY

長期優良住宅(100年住宅) 補助金100万円対象

長期優良住宅は、長く安心して快適に住み続けられると国が認めた高品質な家。アクロスホームは長期優良住宅認定が標準です。

耐震等級3 + 許容応力度計算

全棟で最高等級の「耐震等級3」を取得しています。これは災害時の防災拠点となる消防署や警察署などと同レベルの強さです。

ZEH水準

2025年に義務化される省エネルギー基準よりも、さらに高性能な「ZEH水準」の家づくりをしています。

断熱等性能等級5

断熱等性能等級5を取得しています。UA値(外皮平均熱貫流率の基準値)は0.4~0.43で、長野県の基準値を上回る数値です。

一次エネルギー消費量等級6

平成28年基準の家より消費電力を20%以上削減。電気代が年間5万円以上安くなります。

トリプル樹脂サッシ標準仕様

高性能トリプルガラスの樹脂窓の採用により、トップクラスの断熱性能を獲得。快適な住環境を実現しています。

監査

INSPECTION SYSTEM

POINT 1 全棟第三者の監査で厳しくチェック

第三者による厳しい「監査」を実施し、品質を管理・維持しています。「施工品質基準手引書」に基づき主要な10工程*で現場をチェック。基準に適合しなければ是正工事で改善します。一つずつクリアしない限り次の工程に進めない仕組みです。



1 基礎底盤 コンクリート 打設前	2 基礎立上がり 型枠施工後 コンクリート打設前	3 土台据付 施工後、 床下地施工前	4 上棟直後 屋根ルーフィング 施工完了後	5 構造躯体施工 完了後外壁防水 シート施工前
6 防水シート 施工完了後	7 壁・天井断熱材 施工完了後 ボード施工前	8 内部造作・ プラスターボード 施工完了後	9 外装施工 完了後、仮設 足場撤去前	10 建物完成時

*物件により該当しない項目があります。監査費用の30万円はアクロスホームが負担します。

POINT 2 独自基準を
設けて
品質を維持

POINT 3 現場の
見える化で
しっかり確認

POINT 4 現場監査
記録書で
将来も安心